令和３年度
日本スポーツ協会公認コーチ3養成講習会
受講の手引き

SPORT
JSPO OFFICIAL LICENSE

競 技 名	
受講番号 （受講決定時に通知）	
氏　名	

※講習会参加の際はご持参ください。また、この手引きは資格取得まで保管してください。
※この受講の手引きは日本スポーツ協会のHPからダウンロード可能です
▼トップページ ＞ スポーツ指導者 ＞ 指導者資格を取りたい方-養成講習会＞ コーチ3-養成講習会
https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid210.html

公認スポーツ指導者育成基本方針

公認スポーツ指導者育成の基本コンセプト

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ文化を豊かに享受するというすべての人々がもつ基本的な権利を保障するため、ライフステージに応じた多様なスポーツ活動を推進することのできるスポーツ指導者を公認スポーツ指導者として育成し、望ましい社会の実現に貢献する。

公認スポーツ指導者とは

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタード＊の考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる者である。

＊プレーヤーを取り巻くアントラージュ＊自身も、それぞれのWell-being（良好・幸福な状態）を目指しながら、プレーヤーをサポートしていくという考え方です。＊プレーヤーを支援する関係者

●公認スポーツ指導者が目指すグッドコーチ像

人物像	キーワード
スポーツを愛し、その意義と価値を自覚し、尊重し、表現できる人	人が好き、スポーツが好き、スポーツの意義と価値の理解
グッドプレーヤーを育成することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることができる人	プレーヤーやスポーツの未来に責任を持つ
プレーヤーの自立やパフォーマンスの向上を支援するために、常に自身を振り返りながら学び続けることができる人	課題発見・課題解決、自立支援、プレーヤーのニーズ充足、卓越した専門知識(スポーツ教養含)、内省、 継続した自己研鑽
いかなる状況においても、前向きかつ直向きに取り組みながら、プレーヤーと共に成長することができる人	逆境・困難に打ち克つ力、ポジティブシンキング、 真摯さ、継続性、同情・共感、対象に合わせたコーチング
プレーヤーの生涯を通じた人間的成長を長期的視点で支援することができる人	プレーヤーズセンタード、プレーヤーのキャリア形成・人間的成長、中長期的視点
いかなる暴力やハラスメントも行使・容認せず、プレーヤーの権利や尊厳、人格を尊重し、公平に接することができる人	暴力・ハラスメント根絶、相互尊敬（リスペクト）、公平・公正さ
プレーヤーが、社会の一員であることを自覚し、模範となる態度・行動をとれるよう導くことができる人	社会の中の自己認識、社会規範・モラルの理解・遵守、暴力・ハラスメント根絶意識のプレーヤーへの伝達
プレーヤーやプレーヤーを支援する関係者（アントラージュ）が、お互いに感謝・信頼し合い、かつ協力・協働・協調できる環境をつくることができる人	社会との関係・環境構築、チームプレー、感謝・信頼、協力・協働・協調

公認スポーツ指導者育成の3つの方針（3ポリシー）

資格認定方針（ディプロマ・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに基づき、養成講習会の受講等により所定のカリキュラムを修了し、以下の資質能力（思考・判断、態度・行動、知識・技能）を身に付けた者を、公認スポーツ指導者として認定する。

・スポーツの価値や未来への責任を理解することができる。
・プレーヤーズセンタードの考え方のもとに、暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除できる。
・常に学び続けることができる。
・プレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる。
・求められる役割に応じて、スポーツ医・科学の知識を活かし、「スポーツを安全に、正しく、楽しく」指導することができる。
・求められる役割に応じて、「スポーツの本質的な楽しさ、素晴らしさ」を伝えることができる。

養成講習会実施方針（カリキュラム・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、スポーツ指導者に資格認定方針に掲げる公認スポーツ指導者として必要な資質能力（思考・判断、態度・行動、知識・技能）を修得させるため、すべてのスポーツ指導者に共通して求められる資質能力に関する科目と、役割に応じて求められる専門的な資質能力に関する科目を体系的に編成し、養成講習会を実施する。

受講者受入方針（アドミッション・ポリシー）

日本スポーツ協会及び加盟団体等は、公認スポーツ指導者育成の基本コンセプトに賛同する者で、養成講習会を通じて、スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードのもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通じて、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献する意欲がある者を、養成講習会の受講者として広く受け入れる。

＜目次＞

受講の流れ ・・・

「公認コーチ3」
（競技別指導者資格）

役割

トップリーグ・実業団等でのコーチングスタッフとして、ブロック及び全国大会レベルのプレーヤー・チームに対して競技力向上を目的としたコーチングを行う。

カリキュラム

共通科目Ⅲ：150時間（事前・事後学習とWEB講習会により構成）
専門科目：60時間以上（各中央競技団体がそれぞれ定める）

カリキュラム相関図

	専門科目					
メディカル・コンディショニング資格				アスレティックトレーナー（AT） スポーツ栄養士（SD）		スポーツドクター（Dr） スポーツデンティスト（De）
マネジメント資格		アシスタントマネジャー（AM）				クラブマネジャー（CM） ※5
フィットネス資格		ジュニアスポーツ指導員（Jr）	スポーツプログラマー（SP）			
競技別指導者資格 ※1	スタートコーチ	コーチ1 ※2	コーチ2	コーチ3 教師	コーチ4 ※3 上級教師※4	
	共通スタート	共通科目Ⅰ	共通科目Ⅱ	共通科目Ⅲ	共通科目Ⅳ	その他
		コーチングアシスタント※2				

※1 競技によって受講条件は異なる
※2 共通科目は通信講座による受講
※3 コーチ3の保有が条件
※4 教師の保有が条件
※5 AMの保有が受講条件

コーチ3　受講の流れ

受講者

JSPO 日本スポーツ協会

問い合わせ
（講習会の有無、受講条件、申込期間、認証コード等を必ず確認してください）

受講申し込み
指導者マイページ から行う

中央競技団体

受講者推薦

受講決定通知
【5月中旬～】

受講料等の通知
（受講意思最終確認）

受講料納入

中央競技団体

受講決定通知

受講料納入
【5月下旬～ 】

リファレンスブック送付
【6月中旬頃～】

＜オンライン学習＞
・リファレンスブックによる学習
・オンラインテストに合格
・課題レポート提出

＜WEB講習会（3日間）＞
・WEBによる意見交換等による講習会

＜共通科目Ⅲ 事後学習＞
・振り返り、実践
・課題レポート提出

【注意】
2019年度から共通科目の実施形態が変更になっています。
共通科目 WEB講習会を受講するにあたりインターネット環境が必要となります。

専門科目受講
（講習会・検定試験）

中央競技団体

実施報告
（システム受講状況更新）

共通科目判定結果 通知
【3月頃～／修了 or 未修了】

専門科目修了　結果

中央競技団体

登録手続きに関する案内
【7月下旬～ 】
⇒手続き完了者を10月1日付認定
認定証・登録証を送付

※1　通知時期などについては、この「受講の手引き」作成時点における予定となります。
※2　競技によって手続き方法などが異なる場合がございますので、当該中央競技団体にお問い合わせください

受講の申し込みから資格認定まで

受講申し込み

受講条件（コーチ３）

・受講を開始する年の4月1日現在、満20歳以上の者で、当該競技団体の定める事項に該当する者。
・受講有効期間内で講習会の全日程に参加が可能である者。
・本講習会の受講に支障がない健康状態である者。
・インターネットサービス「指導者マイページ」から申込ができる者。

競技ごとに年齢およびその他の条件を別途定めております。申し込みにあたっては、中央競技団体のホームページ等にて受講条件の詳細を必ずご確認ください。
※他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格講習会との同時受講はできません。

申し込み方法

指導者マイページからの申し込み
アカウント登録・ログインを行い、中央競技団体が定める期日までにお申し込みください（詳細は「指導者マイページ利用マニュアル」のページをご覧ください）。
※ 申し込みにあたっては中央競技団体に「認証コード」をご確認ください。

【共通科目の免除申請について】

以下の関連資格等をお持ちの方は、共通科目の免除を申請することが可能です。詳細は次ページをご確認ください。
① 当協会公認スポーツ指導者資格【有効期限内】
② 免除適応コース修了証明書（共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）【旧カリキュラム】
③ その他関連資格等
※申し込み後の免除申請は原則できません。必ず申し込み時に申請してください。
※専門科目の免除要件については、中央競技団体にお問い合わせください。

共通科目免除概要および受講料

保有資格	共通科目Ⅲ	テキスト代（税別）	共通科目Ⅲ受講料等（税別）	免除申請時必要書類	備　考
(1)公認コーチ4【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－	0円	登録証(写)	共通科目のテキストの送付はありません
(2)公認上級教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(3)公認スポーツトレーナー 2級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(4)公認スポーツトレーナー 1級【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(5)公認コーチ3【有効期限内】	免除	－			
(6)公認教師【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(7)公認フィットネストレーナー(SP2種)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(8)公認アスレティックトレーナー(AT)【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(9)公認スポーツ栄養士【有効期限内(4月1日時点)】	免除	－			
(10)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ) 保有者	免除	－		修了証明書(写)	
(11)公認コーチ2【有効期限内(4月1日時点)】	—	3,000円	20,000円	—	共通科目のテキストをお送りします
(12)公認スポーツプログラマー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(13)レクリエーションコーディネーター(H12年度以前取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	—			—	
(14)健康運動指導士【有効期限内】 ＜健康・体力づくり事業財団＞	—			—	
(15)免除適応コース修了証明書(共通Ⅰ・Ⅱ) 保有者	—			—	
(16)スポーツリーダー(スポーツ少年団認定員を含む)	—			—	
(17)公認コーチ1【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(18)公認ジュニアスポーツ指導員【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(19)公認アシスタントマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(20)公認クラブマネジャー【有効期限内(4月1日時点)】	—			—	
(21)野外活動指導者(ディレクタ1級)【有効期限内】 ＜日本オリエンテーリング協会＞	—			—	
(22)レクリエーションコーディネーター(H13年度以降取得者)【有効期限内】 ＜日本レクリエーション協会＞	—			—	

平成16（2004）年度以前の「免除適応コース修了証明書」をお持ちの方

「免除適応コース修了証明書」の種類	共通科目Ⅲ	テキスト代(税別)	受講料(税別)
(1)C級スポーツ指導員／少年スポーツ指導員	—	3,000円	20,000円
(2)C・B級スポーツ指導員／スポーツプログラマー／ 少年スポーツ指導員／少年スポーツ上級指導員	—		
(3)C級教師／C級コーチ／フィットネストレーナー	免除	0円	0円
(4)C・B級教師／C・B級コーチ／アスレティックトレーナー／フィットネストレーナー			
(5)C級コーチ			
(6)C・B級コーチ／アスレティックトレーナー			
(7)C級スポーツ指導員・少年スポーツ指導員・スポーツプログラマーⅠ期　共通科目修了証明書	—	3,000円	20,000円
(8)C・B級コーチ共通科目修了証明書	免除	0円	0円

受講者の決定（5月中旬～）

中央競技団体から推薦された受講希望者の申し込み内容を確認後、受講決定者には
以下の書類を送付いたします。
※受講条件を満たさない場合は、受講決定に至らないこともありますのでご了承ください。

送付物（予定）
(1)受講決定通知
(2)共通科目WEB講習会 受講会場一覧・基本日程表
(3)受講決定取り下げ届

受講有効期間について
受講有効期間は**4年間**です。
有効期間内に共通科目、専門科目を修了する必要があります。
有効期間内に修了できなかった場合は、受講資格を失い、受講実績も取り消しとなります。
受講有効期間内に受講を辞退される場合は、中央競技団体にご連絡ください。

受講料の納入

中央競技団体からの案内に従い、受講料を納入してください。
※金額（免除内容）、納入方法、納入期限については中央競技団体にご確認ください。
※中央競技団体が定める期日までに受講料の納入がない場合は、受講取り消しとなります。

共通科目（Ⅲ）
免除無し
20,000円（税別）
免除あり
0円

＋

共通科目
リファレンスブック
3,000円（税別）

＋

専門科目
免除無し
10,000円（税別）
※競技によって異なる場合があります
免除あり
0円

受講決定の取り下げを希望される場合
受講決定通知に同封の「受講決定取り下げ届」を中央競技団体に提出してください。
なお、受講料納入後に取り下げても返金はいたしませんので予めご承知おきください。

リファレンスブックの送付（6月中旬頃～）

受講料の納入確認後、受講決定者にリファレンスブックを送付いたします。
（共通科目Ⅲが免除の方には送付いたしません）

リファレンスブックは、中央競技団体から日本スポーツ協会に受講料が納入されてからの発送となります。受講料を競技団体にお支払いただいてから発送・到着までにお時間をいただく場合がありますので、予めご了承ください。

事前学習について

共通科目Ⅲ　WEB講習会までにオンラインテストをオンライン上から行っていただきます。オンラインテストの他、課題レポートの提出も予定しております。事前学習については受講決定後に別途お知らせいたします。

① テキスト受取　② 自宅学習　③ オンラインテスト

【注意】
オンラインテストを行うにあたり、インターネット環境が必要となります。
※オンラインテストに合格していない場合、共通科目講習会を受講することはできませんのでご注意ください。

共通科目Ⅲ WEB講習会の受講（7月～12月／予定：8会場）

※オンラインテストの終了ならびに事前課題を提出していない場合、
共通科目Ⅲ WEB講習会は受講できません。

共通科目Ⅲ WEB講習会は3日間の日程となっております。

WEB講習会受講にあたり諸注意
①本講習会はZoom Video Communications, Inc.が提供する「Zoom」を利用し、実施する予定です。本講習会の参加前に、「Zoom」アプリをダウンロードし、サインアップ（アカウント作成）を実施してください。すでにアカウントを保有し、アプリをダウンロードされている方は、アプリが最新版になっているか確認ください。
②本講習会は受講確認のため、ウェブカメラとマイク機能が使用可能なパソコンまたはタブレットをご用意ください。スマートフォンの使用は、画面サイズが小さいことなどから、お控えください。
③長時間のインターネット接続となるため、Wi-Fi環境での接続を推奨します。通信容量に制限がある環境での接続の場合は、契約内容や使用状況を事前によくご確認ください。

その他
参加者は、自己の責任において参加するために必要なパソコン、通信機器、通信回線その他の設備を準備し、管理するようお願いします。参加に伴って発生する通信回線の利用料金等は自己負担となります。最新のコンピュータウィルス対策等がなされている機器を使用してください。主催者は、受講によりコンピュータウィルスや第三者の妨害等行為による不可抗力によって生じた損害等の一切の責任を負いません。

事後学習（課題レポート）について

提出条件
事前学習（オンラインテスト）の合格後、共通科目Ⅲ WEB講習会の全日程を受講した方

提出物
課題レポート
※事前学習、WEB講習会での学び・気づきを踏まえ、ご自身の指導現場で実際に取り組んだ内容等について、課題レポートを作成・提出いただきます。

提出期限
受講される講習会会場により異なります（詳細は講習会にてお知らせします）。

判定結果
日本スポーツ協会から受講者へ直接通知いたします。

事後学習の流れ
①WEB講習会終了後、講習会会場にて課題レポートについて案内
②実践・課題レポート作成
③課題レポートの提出
④判定結果の通知

【専門科目講習会および検定について】

専門科目講習会の開催案内は、中央競技団体から送付されます。
開催期間等の詳細については、中央競技団体にお問い合わせください。
※共通科目WEB講習会と日程が重複する場合がありますのでご注意ください。

専門科目の検定・審査は中央競技団体が行います。
結果については、中央競技団体から受講者へ通知されるとともに、日本スポーツ協会にも通知されます。

登録手続きに関する案内 送付（7月下旬～）

公認スポーツ指導者として認定されるには、所定の登録手続き（登録料の支払い・登録内容の確認）を完了する必要があります。

共通科目と専門科目両方を修了された方に登録手続きに関する案内をお送りしますので、お忘れなきようお願いします。

登録料 ＊1

登録料には、以下の種類があり、これらの合計金額を納入いただく必要があります。

■基本登録料：10,000円／4年間
保有する資格の種類や数に関わらず、一律10,000円／4年間となります。

■資格別登録料：資格により異なる
保有する資格の種類によって異なります。詳細は下記のホームページをご確認ください。

■初期登録手数料：3,000円／1資格
その資格を初めて登録する際にかかる手数料です。更新登録時には不要となります。

有効期間 ＊2

所定の期日までに手続きを完了された方を、当該年**10月1日付**で認定し、日本スポーツ協会から「認定証」と「登録証」をお送りします。
資格の有効期間は**4年間**です。

資格の更新 ＊3

資格を更新するためには、有効期限の6カ月前までに日本スポーツ協会または中央競技団体等が定める研修（更新研修）を受講することが必要です。

すでに別の公認スポーツ指導者資格を保有している方（スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く）

＊1　有効期間内に別の資格を追加・昇格する場合、基本登録料は必要ありません。資格別登録料は、残りの有効期間に応じた期割（4年8期）で算出されます。

＊2　有効期限は元々保有している資格に併せられます。

＊3　有効期間内に別の資格を取得するための養成講習会を受講した場合も、更新研修の受講は必要です。

【同一競技内の昇格の場合】
更新研修受講のタイミングは、有効期限の6カ月前までであれば、昇格の前後どちらでも構いません（水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く）。

【別の競技資格の追加の場合】
元々保有している資格については、更新研修の受講が必要ですが、新しく追加された資格は、有効期間が4年間に満たないことから、更新研修の受講が一度免除されます（水泳、テニスなど複数回の研修受講が必要な資格を除く）

登録手続き関する詳細は、日本スポーツ協会のホームページをご確認ください。
▼日本スポーツ協会＞スポーツ指導者＞登録に関する各種手続き
https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid229.html

【確認】 必ずお読みください

【WEB講習会】

会場定員とシステム処理の都合上、共通科目 WEB講習会は必ずしも第1希望の会場とならない場合がありますので予めご承知おきください。

原則、会場決定後の変更は受け付けておりません。
同じ会場で全日程の講習会の参加をもって受講扱いとなります。

【事後課題レポート】

事後課題レポートは、締切り厳守となります。提出期限後の課題が提出なされた場合は、いかなる理由があっても認めておりません。

【連絡】

当協会からの連絡はメールで行います。指導者マイページに登録しているアドレスを常に最新なものとなるよう設定してください。また、必ずcoach@japan-sports.or.jpのメールが受信できるよう設定をしていただくようお願い致します。メールが受け取れない等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

【不適切行為】

受講者としてふさわしくない行為（日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等において違反行為と規定された行為）があったと認められたときは、日本スポーツ協会指導者育成委員会または加盟団体等において審査し、受講資格の取消しないしは停止、受講済科目の一部ないしは全部の取消し、資格登録権利の停止等の処分を行う場合があります。なお、処分内容については、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者処分基準等の関連規程に照らし合わせるとともに、受講状況等に応じて検討することとします。

【広報】

本講習会風景の写真等は、日本スポーツ協会または加盟団体等のホームページ及びその他関連資料へ掲載する場合があります。

【免責事項】

天災地変や伝染病の流行、講習会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の日本スポーツ協会または加盟団体等が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた受講者の損害については、日本スポーツ協会または加盟団体等ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

【個人情報の取り扱いについて】

- 受講申し込みにあたり提供いただく個人情報は、公認スポーツ指導者養成団体が共同利用することとし、本養成講習会の運営・管理および諸連絡に使用します。
- 「スポーツ指導者の活動に関する調査」にて取得した情報は、個人が特定される形での集計・公表はいたしません。
- 日本スポーツ協会は、本養成講習会における受講管理を業務委託いたします。
  業務委託にあたっては、当協会と委託先の間で個人情報保護に関する覚書を締結し、個人情報の取り扱いについては十分注意を払っております。
- 当協会個人情報取り扱いについては、日本スポーツ協会HPからご覧いただけます。
  トップページ > 個人情報保護方針・特定個人情報基本方針
  https://www.japan-sports.or.jp/privacy/policy.html

令和3年度　共通科目Ⅲ WEB講習会　受講会場一覧

会場番号	期　　日
第 1 会場	令和3年7月31日(土)～8月1日(日)、8月7日(土)
第 2 会場	令和3年8月21日(土)～8月22日(日)、8月28日(土)
第 3 会場	令和3年9月11日(土)～9月12日(日)、9月18日(土)
第 4 会場	令和3年10月9日(土)、10月10日(日)、10月16日(土)
第 5 会場	令和3年10月23日(土)、10月24日(日)、10月30日(土)
第 6 会場	令和3年11月6日(土)、11月7日(日)、11月13日(土)
第 7会場	令和3年11月20日(土)～11月21日(日)、11月27日(土)
第 8 会場	令和3年12月11日(土)、12月12日(日)、12月18日(土)

共通科目Ⅲ　WEB講習会　基本日程表(予定)

	1日目	2日目	3日目
8:00			
8:40	受付(入場開始)	受付(入場開始)	受付(入場開始)
9:00	場づくり(9:00～9:20)	場づくり(9:00～9:20)	場づくり(9:00～9:20)
10:00 11:00	コーチング哲学とプレーヤーズセンタード 4つのアプローチ コーチングの倫理(安心・安全含む)	客観的根拠に基づくコーチング	コーチ自身の幸福 よりよいコーチング環境を整える
	成長計画の見直し	成長計画の見直し	成長計画の見直し
12:00	休憩　(12:00～13:00)	休憩　(12:00～13:00)	休憩　(12:00～13:00)
13:00 14:00 15:00	対他者の知識-人のつながりを最適化しよう 人とのつながりと対人関係の問題解決法 コーチングセッションの運営力を高めよう	効果的な計画・トレーニングづくり	求められるコーチの資質能力 コーチの成長計画を立てる
	成長計画の見直し	成長計画の見直し	
16:00	1日目の振り返り	2日間の振り返り	3日間の振り返り
17:00			

※この基本日程表は予定のため、変更となる場合があります。

日本スポーツ協会
Japan Sport Association

1

指導者マイページ利用マニュアル

① 指導者マイページを作成する

② 講習会に申し込む

対象資格

- 競技別指導者資格（コーチ1・2・3・4、教師・上級教師）

日本スポーツ協会
Japan Sport Association

2

本マニュアルについて

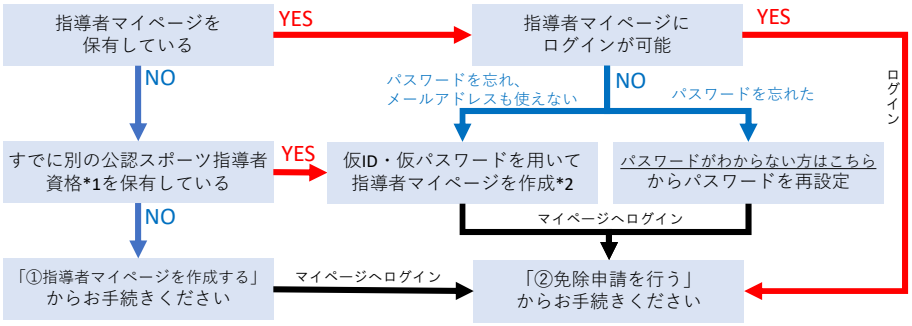
令和3年3月1日現在のものとなります。
最新版につきましては、下記のURLから確認をお願いいたします。

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/ikusei/doc/Coach/2021/menjoshinsei_manual_ver.2.3.pdf

日本スポーツ協会
Japan Sport Association

3

インターネットサービス「指導者マイページ」から申し込みを行っていただく必要があります。「指導者マイページ」ログインまでの手順は以下のフローをご参照ください。



*1 スポーツリーダー、サッカー、バスケットボールを除く
*2 ご希望の方は、公認スポーツ指導者登録係までお問い合わせください　TEL：03-5148-1763（平日10時～17時）

①指導者マイページを作成する	P4～11
②講習会を申し込む	P12～26

4

①指導者マイページを作成する（アクセス）

指導者マイページ（https://my.japan-sports.or.jp ）
のトップページにアクセス

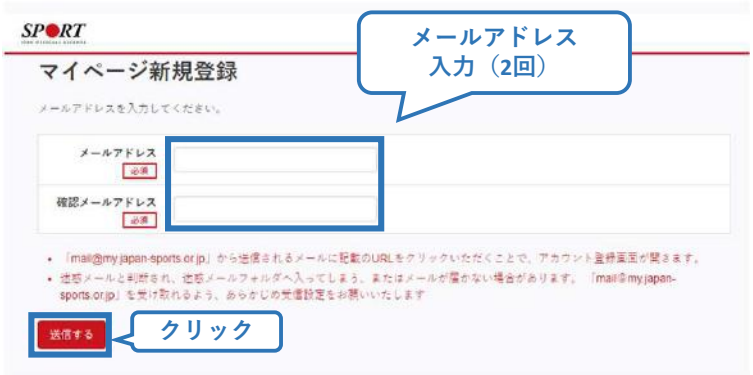
「新規登録」をクリック

①指導者マイページを作成する（メールアドレス登録）

5

登録したいメールアドレスを2回入力

「送信する」をクリック



①指導者マイページを作成する（メール受信、URLクリック）

6

自動送信されてくるメールを開く

URLをクリック

※ メールが届かない場合、迷惑メールフォルダに振り分けられているか、お使いのプロバイダ等によってブロックされている可能性があります。迷惑メール設定を見直していただくか、別のメールアドレスでの登録をお試しください。

①指導者マイページを作成する（情報入力）

7

氏名・生年月日等必要事項を入力

「同意して登録する」をクリック

①指導者マイページを作成する（入力情報確認、登録）

8

入力した情報に間違いがないか確認

（修正が必要であれば「戻る」をクリック）

間違いなければ
「登録する」をクリック

①指導者マイページを作成する（仮登録メール受信、URLクリック）

9

自動送信されてくるメールを開く

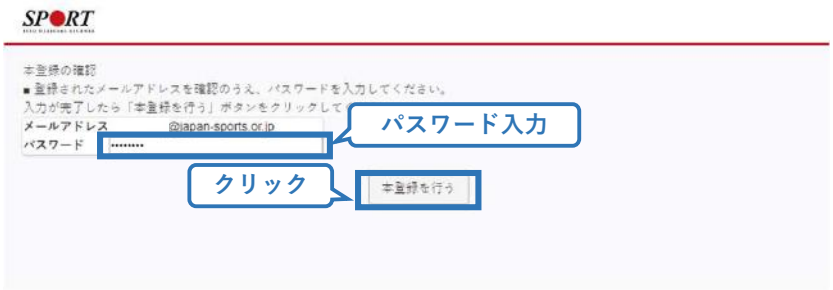
URLをクリック

①指導者マイページを作成する（本登録）

10

先ほど設定したパスワードを入力

「本登録を行う」をクリック



①指導者マイページを作成する（登録完了）

登録完了！

以下の画面に
切り替わります

登録完了のメール
が届きます

②講習会に申し込む（「指導者マイページ」メニュー選択）

「指導者マイページ」トップページメニューの
「資格を取得する」をクリック

「養成講習会検索」をクリック

②講習会に申し込む（「指導者マイページ」メニュー選択）

「資格を取りたい」の「養成講習会を探す」をクリック

資格を取りたい（養成講習会等）

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を取得するには、各資格で定められたカリキュラム（共通科目、専門科目）で構成された養成講習会を受講・修了する必要があります。

共通科目：共通科目のカリキュラムはスポーツ指導者に共通して必要な内容で、「共通科目Ⅰ」「共通科目Ⅱ」「共通科目Ⅲ」「共通科目Ⅳ」があり、資格によって必要な科目が決まっています

専門科目：専門科目は、資格の役割に応じた専門的な内容となります。
各資格のカリキュラムについてはコチラをご確認ください
http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/203/Default.aspx

養成講習会を探す

（講習・試験の免除について）
日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会を受講する際、一定の条件（別資格保有等）を満たすと講習会の受講・試験が免除されます。
http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/225/Default.aspx

共通科目、専門科目のどちらか一方が免除となる場合：
養成講習会にお申し込みいただく際、該当する科目に対し免除申請を行ってください。

共通科目、専門科目の両方が一度に免除となる場合：
共通科目、専門科目ともに免除条件を満たしている場合には、養成講習会の申し込みを経ずに資格申請が可能です（共通科目専門科目免除免除申請）。
以下の内容をご確認いただき、条件を満たしている場合は下記「免除免除申請をする」ボタンより申請してください。

免除免除申請をする

なお、申請時期により登録・認定の対象時期が異なります
5月までの申請→10月1日付登録対象
11月までの申請→翌年4月1日付登録対象
※申請内容に不備がなく、手続きが問題なく行われた場合

②講習会に申し込む（講習会検索）

（例）「コーチ1」にチェック

↓

競技を展開し、該当競技にチェック

↓

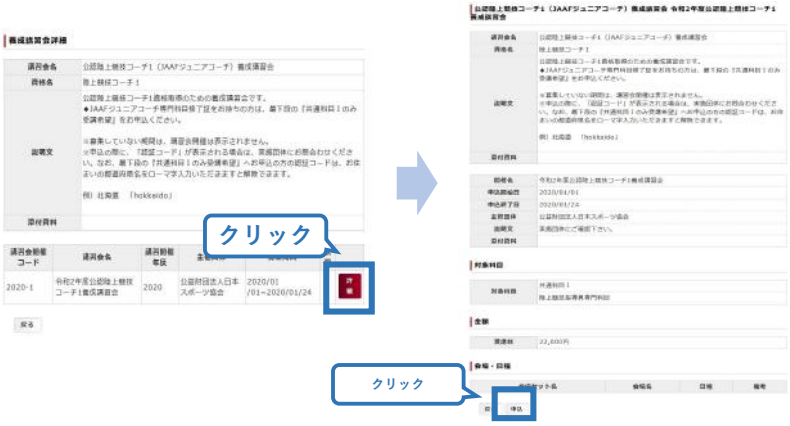
画面下部の「検索」をクリックし、該当講習会の「詳細」をクリック

15

②講習会に申し込む （申込手続き）

内容を確認し、問題なければ「詳細」をクリック

再度表示される内容を確認し、「申込」をクリック



※以降の画面では「陸上競技コーチ1」を例に説明します

16

②講習会に申し込む （申込手続き、認証コードの確認）

認証コードの入力が表示される場合は、
実施団体指定の認証コードを入力

※認証コードが分からない場合は、実施団体にご確認ください。

17

②講習会に申し込む （申込内容、個人情報の確認・入力）

画面をスクロールし、「個人情報」の確認

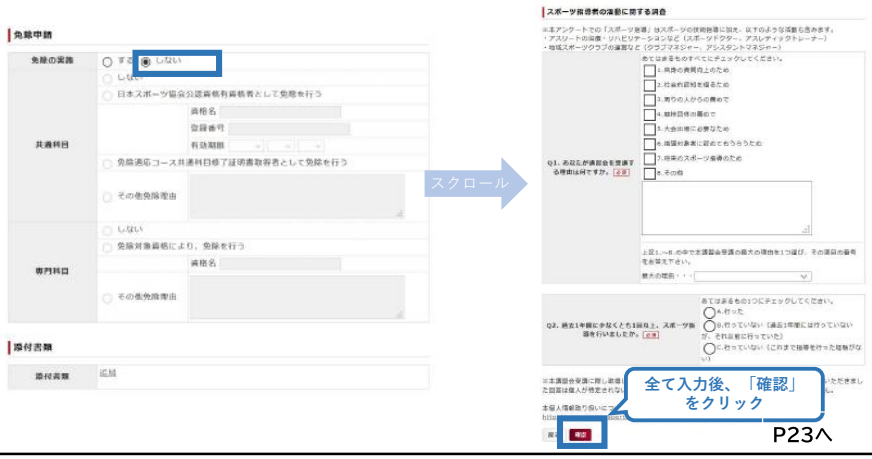
「連絡先情報」の入力

18

②講習会に申し込む （免除の実施、「しない」の場合）

共通科目、専門科目ともに免除を行わない場合は
免除の実施「しない」にマーク

画面をスクロールし、「スポーツ指導者の活動に関する調査」 に進む



P23へ

19

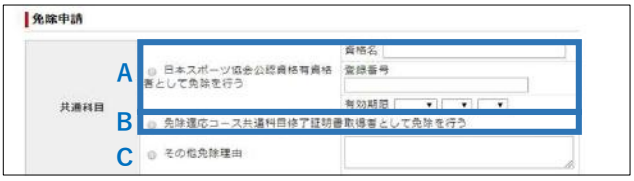
②講習会に申し込む（免除の実施、「する」の場合）

免除の実施「する」にマークし、
共通科目、専門科目ともに該当箇所にマーク

20

②講習会に申し込む（免除の実施、共通科目免除の場合）

共通科目の免除内容を入力
申請内容（保有資格や書類等）によって選択する項目が異なります。



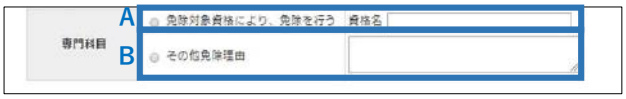
A：別の公認スポーツ指導者資格を保有している（認定されている）方
→ チェック部分をクリックし、保有資格名、登録番号、有効期限を入力してください。※添付書類（認定証等の提出）は不要です。

B：免除適応コース共通科目修了証明書取得者
→ チェック部分をクリックしてください。 → 「添付書類」欄へ

②講習会に申し込む（免除の実施、専門科目免除の場合）

専門科目の免除内容を入力

申請内容（保有資格や書類等）によって選択する項目が異なります。
専門科目の免除を行わない場合は「しない」にチェックを入れてください。



A：免除対象となる資格を保有している方

→ チェック部分をクリックし、保有資格の正式名称を入力してください。
→「添付書類」欄へ

B：その他の免除理由に該当する方

→ チェック部分をクリックし、具体的な免除理由を入力してください。
→「添付書類」欄へ

※ 免除対象資格等は、以下のURLに資格ごとのPDFファイルにて公開しています。
各資格・競技の「専門科目」欄をご覧ください。
https://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid58.html#coach cul

②講習会に申し込む（免除の実施、証明書類等の添付）

「添付書類」欄の「追加」をクリック

↓

「ファイルを選択」をクリック

↓

パソコン・スマートフォンの中から証明書類等のファイルを選択

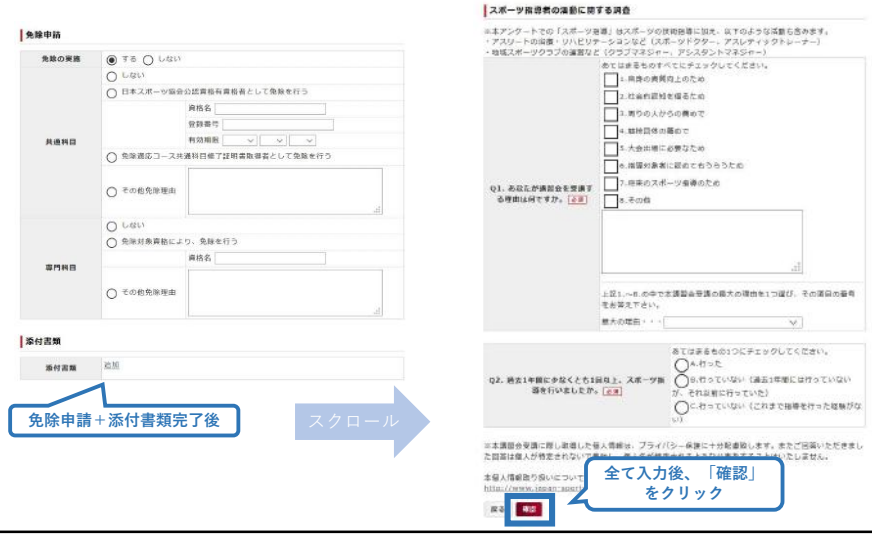
※ 申請内容を証明する書類（証明書や登録証等）を撮影またはスキャンし、デジタルファイルとして保存し、当該ファイルを選択してください。
※ 書類が2つ以上必要な場合は、さらに「追加」をクリックし、同様に該当の画像を選択してください

↓

「確認」をクリック

②講習会に申し込む（免除の実施、添付書類完了後）

添付書類の添付後、画面をスクロールし
「スポーツ指導者の活動に関する調査」に進む



②講習会に申し込む（申込完了）

画面をスクロールし、申込内容に誤りがないか確認

確認後「登録」をクリックし、申込完了

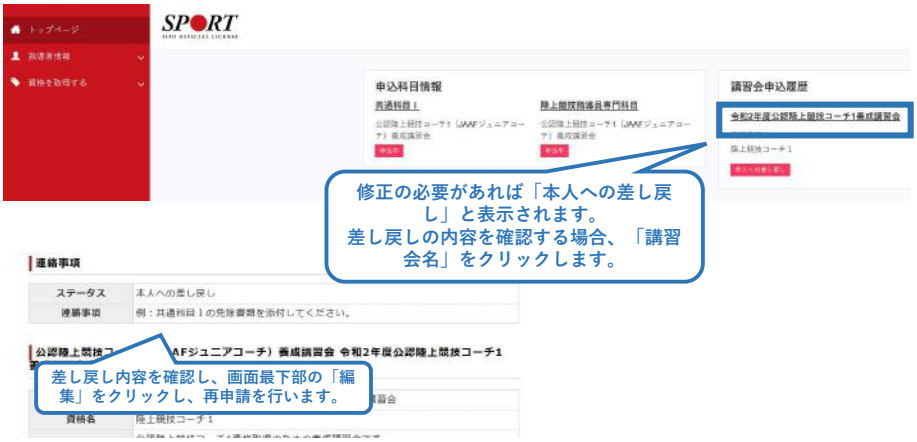
②講習会に申し込む（申込完了後、承認の場合）

- 申込が完了するとメールが送信され、トップページに申込情報が掲載されます。
- 実施団体及び日本スポーツ協会が確認し、問題なければ「承認済」となり、メールが届きます。
  ※申し込みから承認まで1カ月程度お時間いただく場合があります。
- 受講料の徴収については、実施団体から連絡があります。
  ※ここでは共通科目ならびに専門科目受講料の支払いは実施団体にお支払いください。

承認されると「承認済」と表示されます。

②講習会に申し込む（申請完了後、差し戻しの場合）

- 申請内容に修正の必要がある場合は、日本スポーツ協会からメールで連絡がありますので、内容をご確認の上、再申請してください。



修正の必要があれば「本人への差し戻し」と表示されます。
差し戻しの内容を確認する場合、「講習会名」をクリックします。

差し戻し内容を確認し、画面最下部の「編集」をクリックし、再申請を行います。

次は私たちの時代
誓う、フェアプレイ

森山真稔 (26 歳 フライングディスク)

三木萌子 (21 歳 サッカー)

池田春子 (22 歳 水泳)

小山滉平 (20 歳 ローラースケート)

山内康輔 (21 歳 バレーボール)

中島理沙 (21 歳 なぎなた)

「フェアプレー」って、空気のように当たり前のようで、改めて考えてみると、わかっていないものかも…
そんなフェアプレーを、JSPO(日本スポーツ協会)は考え続け、さまざまな取組を行っています。
日本の未来を担う若者がフェアプレーをとことん考える「フェアプレイ会議」もそのひとつ。
フェアプレーを考えている JSPO も、スポーツを楽しむ皆さんにとっては
空気のような存在なのかもしれません。
それでも、JSPO はあなたのスポーツを確かにサポートしています。

あなたのフェアプレイ宣言で、ともに望む未来へ。

JSPO
Japan Sport Association

WEB でフェアプレイ宣言募集中

フェアプレイ宣言 検索

2019.04 時点